

## 博士論文内容の要旨及び博士論文審査結果の要旨

氏名(生年月日)	山田 景子	(****年**月**日)
本籍	*****	
学位(専攻分野)	博士(保健看護学)	
学位授与番号	甲第132号	
学位授与日付	平成27年3月13日	
学位授与の要件	学位規程第3条第3項該当	
論文題目	特別支援学校(肢体不自由)養護教諭のための医療的ケア 専門研修プログラムの構築	
審査委員	教授 中新 美保子	教授 津島 ひろ江
	教授 波川 京子	教授 泊 祐子(大阪医科大学)

### 博士論文内容の要旨

本論文は、特別支援学校(肢体不自由)に勤務する養護教諭がもつ医療的ケア技術習得ニーズ調査から医療的ケア専門研修プログラムの指針を得て、養護教諭のための医療的ケア専門研修プログラムを構築することを目的としたものである。

第1章では、重度障害のある児童生徒の通学を可能とした医療的ケア実施の歴史の変遷に関する文献検討を行い、養護教諭が特別支援学校で医療的ケアをコーディネートするための研修不足が課題となっている現状を明らかにした。第2章では、全国特別支援学校(肢体不自由・289校)に勤務する養護教諭(509名)を対象に、郵送法による自記式質問紙調査を実施し、医療的ケア技術習得ニーズの高い項目(14項目)の抽出とMann-Whitney検定により「勤務経験5年以下群」および「看護師経験無群」のニーズの高さを明らかにした。第3章では、第2章の結果を基に、「医療的ケア基礎技術」「呼吸に関する医療的ケア技術」「栄養に関する医療的ケア技術」の各実施過程で起こるトラブルの予測や判断を含めた医療的ケア技術の習得を目標とする《特別支援学校勤務年数5年未満者を対象とした医療的ケア専門研修プログラム》を構築した。

今後は、構築した研修プログラムを実施し、受講者の評価を得て、養護教諭の現職研修で活用できる専門研修プログラムを開発していくことが課題である。

### 博士論文審査結果の要旨

平成24年4月より研修を受けた介護職員等が、特定の児童生徒等に限定して、たんの吸引等の医療的ケアを実施できるようになった。この介護職員には教員や養護教員が含まれる。特別支援学校(肢体不自由)においては、このような児童生徒の数は増加しており、学校における養護教諭の医療的ケアに対するコーディネーション能力が求められている。本研究は、その力を発揮するために何が不足し、どのように解決すればよいかについて、学位申請者の長年の養護教諭の経験知から見据え、調査結果から研修プログラムを提案している点に新規性がある。また、調査対象は全国規模であることから、抽出された結果は、全国の特別支援学校に活用可能といえる。現状で

は、看護師免許を持った養護教諭は3割程度である。養護教諭の役割に看護師としての役割が混同されないように指摘がなされた。今後は、本研修プログラムを実施・評価することで、信頼性のある専門研修プログラムを開発していくことを期待している。